

第2類医薬品

546

柴胡桂枝乾姜湯エキス散〔勝昌〕



使用上の注意

*漢方薬は原則として随証の方法と云って体質や病状などを参考に使用します。
しかし、正しく判断することは漢方に慣れていないと非常に難しいものです。
そこで医師、薬剤師又は登録販売者によく相談して薬を正しく使用して下さい。



相談すること

- *1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
- (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (5) 次の症状のある人。
むくみ
 - (6) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

- *2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- *3. 1ヵ月位(かぜの後期の症状に服用する場合には5～6日間)服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
- *4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

【効能・効果】 次のような症状に有効です。

体力中等度以下で、冷え症、貧血気味、神経過敏で、動悸、息切れ、ときにねあせ、頭部の発汗、口の乾きがあるものの次の諸症：
更年期障害、血の道症、不眠症、神経症、動悸、息切れ、かぜの後期の症状、気管支炎

〈効能・効果に関連する注意〉

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。

【用法・用量】

下記の量を空腹時に水又はぬるま湯と一緒に服用して下さい。

1回量	1日服用回数
1.5g(添付のスプーンで1杯)	3回

**【成分・分量】

柴胡桂枝乾姜湯エキス散〔勝昌〕は漢方処方に従って生薬を配合し抽出して得た水製エキスに賦形剤を加えて散剤としたものです。

本品4.5g中

日局サイコ・・・5.0g 日局ボレイ・・・3.0g
局外生規ケイシ・・・3.0g 日局カンキョウ・・・2.0g
日局カロコン・・・3.0g 日局カンゾウ・・・2.0g
日局オウゴン・・・3.0g

上記の混合生薬より抽出した柴胡桂枝乾姜湯の水製エキス3.0gを含有しています。

添加物(賦形剤)としてトウモロコシデンプンを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わる)

【お問い合わせ先】

本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めの薬局・販売店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

製造販売元 株式会社 東洋薬行 お客様相談係
受付時間: 午前9:00～午後5:00(土、日、祝日を除く)
〒113-0033 東京都文京区本郷6-19-7
電話(03)3813-2263 *FAX(03)3813-0202

株式会社東洋薬行

東京都文京区本郷6-19-7